

1. MICTとは

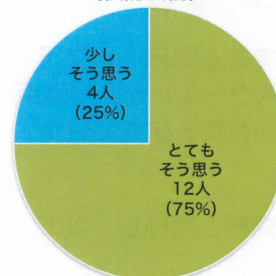
MICT (Mobile Information and Communication Technologies：携帯情報伝達技術)は、インターネット回線を使用した携帯情報伝達技術です。ネットワーク配信システムにより、物理的距離という制約を乗り越え、情報の即自的共有を行いながら、フェイス・トゥ・フェイスの意見交換、およびディスカッションが可能となります。

大学側では、鹿児島大学総合教育研究棟7階スーパービジョンルーム3に大型液晶テレビ（50インチ）とネットワークコンピューターを固定設置しています。

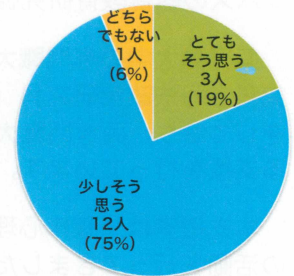
地域側には、携帯できるノートパソコン、マイク、ビデオカメラならびに望遠レンズを準備して、随時、使用時に持参できる環境としております。ネットワークでの個人情報の取り扱いには、配慮が必要です。一般回線の使用に当たっては、専門機関に依頼して独自の暗号化システムを設け、情報の機密性を保持しました。

本プロジェクトでは、2012年にMICTを活用して実際の事例を通して地域と大学をつないだ同時進行的な事例検討会を実施しました。以下に、MICTを活用した地域と大学とで連携した同一事例検討会のモデルとアンケート結果を示します。

幼児のアセスメントに関する知識やスキルを身につけたいか（検討会前）

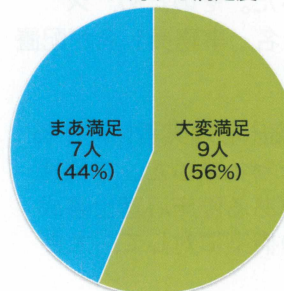


幼児のアセスメントに関する知識やスキルを得られたか（検討会後）

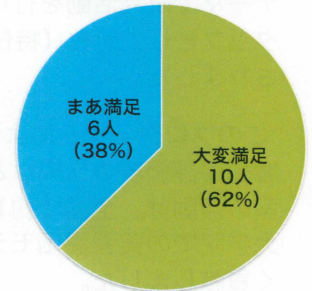


MICTによる同一事例検討会に参加した大学院生の意欲に関するアンケート結果（検討会前後の比較）

MICTに対する満足度



事例検討会全体の満足度



MICTによる同一事例検討会後の参加した大学院生の満足度についてのアンケート結果



2012年のMICT活用による学習効果は、①ビデオ学習・作業学習・事例検討を伴った“可視化された事前学習”，②協働学習の有用性を実感できる“共同参加型チュートリアル学習”，③地域支援者との“参加型学習”によるリアリティの向上でした。

以上のことより、MICTの活用は臨床心理士養成の疑似体験的な実務教育の可能性をもつ情報伝達技術であることが示唆されました。2013年度は、発展的なMICT活用のシステム化を模索しました。

2. MICTを活用した実践型臨床教育

2013年度においては、2012年のMICT活用で明らかとなった①“可視化された事前学習”，②“共同参加型チュートリアル学習”，③“参加型学習によりリアリティの向上”の教育効果に注目し，学内実習（心理臨床相談室）とのコラボレーションを試み，今後の発展の可能性を検討いたしました。

具体的には，プロジェクトリーダーの土岐が院生と担当するケースにおいて発達検査（新版K式発達検査）の実施場面をMICTを活用してスーパービジョンルーム3に同時中継し，新版K式発達検査実施予定の院生（3名）がビデオ学習を行うものでした。発達検査時は，ケース担当の土岐が実施院生をサポートし，ビデオ学習ではスタッフの小澤，川口，小山が院生の学びをサポートしました。



発達検査の事後学習
検査場面の振り返り・意見交換

MICTを体験した大学院生の感想

- ・ 実際の事例を見ながら検討することで，より具体的にシュミレーションができた。今後の自分の学習に役立つ実習だった。
- ・ 自分の担当ケースだけでなく他のケースについて触れられたので，勉強になった。

MICTの実務教育への試行導入として行った今回の取り組みでは，3名の院生がそれぞれ発達検査を実施する機会を持ち，交互にビデオ学習を行いました。参加した院生たちからは，新版K式検査実施の事前学習，実施・ビデオ学習，事後学習を通じて実施方法だけでなく，実務の自信が得られる“リアルな学び”であったようです。

さらに，MICTを活用したビデオ内容はクライアントの了解のもと，記録され，モザイク編集をしたうえでビデオクリップとして保存しました。その後，新しく2名の院生が新版K式発達検査を担当ケースにおいて実施することとなり，現在は，オンデマンド学習教材として機能しています。

今後は，発達検査場面のビデオクリップを集め，院生の学習機会を増やすため，メニュー化，テキスト化を目指していくことが新たな課題となっています。

メニュー化

- ・ アセスメントツール選択の可能性

テキスト化

- ・ 検査実施手順のマニュアル
- ・ 実際の検査場面の視覚的な疑似体験学習

新版K式発達検査の事前学習 (簡易版マニュアル)

発達検査実施 (4F プレイルーム)
↓ <実施場面の中継> ↓
モニタリング, 評価, スコアリング
(7F SVルーム)

事後学習 (子どもについての
意見交換・疑問点などの共有)

MICTを活用した発達検査実施と
ビデオ学習を取り入れた実務教育のプロセス



発達検査実施場面の中継
行動観察・スコアリング